

えてよい。監護に要する費用に委託料が出るようになった。里親制度はボランティア的な考えだったが、小規模のほうは申告が必要である。

双海中学校という名称決定の経緯は

問

双海中学校という名称は、どのような形で決まったのか。

答

上灘中学校と下灘中学校の統合については、まず下灘地域で検討会を立ち上げ、平成22年4月1日に統合するとい



上灘中学校

う意見集約をし、平成19年度に上灘・下灘地区の区長、PTAの方、地域の代表者、学校の先生方等による検討会を立ち上げ、4回にわたる検討を重ねてきた。

その過程において、上灘地区の委員から校名の変更の提案があり、双海中学校という名称に変えるという意見集約がなされた。

また、周知については、双海地区の公民館だよりや、2月に開催した住民説明会において、地域の皆様方に御理解をいただいた。

双海中学校という名称を基に、既に地域の皆様方で新しい学校の校歌、校章等の検討を進めていただいている。

唐川地区農業集落排水整備事業の繰越について

問

唐川地区の農業集落排水整備事業が繰越になったのは、どのような理由からか。

答

工事地区は長崎谷と本谷で、この地区は迂回路もなく地元

協議の中で、ミカンとキウイの収穫時期のすべての工事を止めてほしいとの要望があり、時間帯通行のお願いもしたが、協議がまとまらず結果として3カ月間工事をストップしたことになる。



唐川地区農業集落排水事業の建設現場

平成21年度伊予市一般会計予算

伊予市国際交流の翼の予算について

問

21年度は、事業検討により補正対応予定とは、どのようなことか。

答

この事業の是非を問うものではない。あくまでも6月に計上されるべき予算と考えている。

何十回という形なので、国際交流を再度見直すべきであろうとの実行委員会の意見がある。

21年度メンバーの入替えも含めて、実行委員会を立ち上げ、その中で方向性を示したいと今の責任者は言っており、行政側もそれを指導していきたいと考えている。

有線放送の撤去で不都合は発生しないのか

問

本庁地区と中村地区の有線放送の撤去工事について、経過をお聞きたい。

答

昭和58年に県のコミュニティエー助成事業ということで、旧伊予農業協同組合のほうから、各地区への放送手段、情報の伝達手段は安くできないかという相談を受け、実施主

体が市でなければ補助金が受けれないという状況であったため、市が実施主体となって整備をした事業である。

農協を含め12地区で運営委員会を立ち上げており、維持管理はすべて行っている。

廃止に至った経緯としては、農協の合併を機に利用状況が激減して、農協のほうから、農協の放送の部分の本線は、撤去をさせてくれという依頼があった。

また他の12地区の集会所には、それぞれ放送設備があり、地域住民の伝達方法には、何ら支障がないと考えており、この幹線のみ撤去をするという結果になった。



本庁地区の有線放送設備